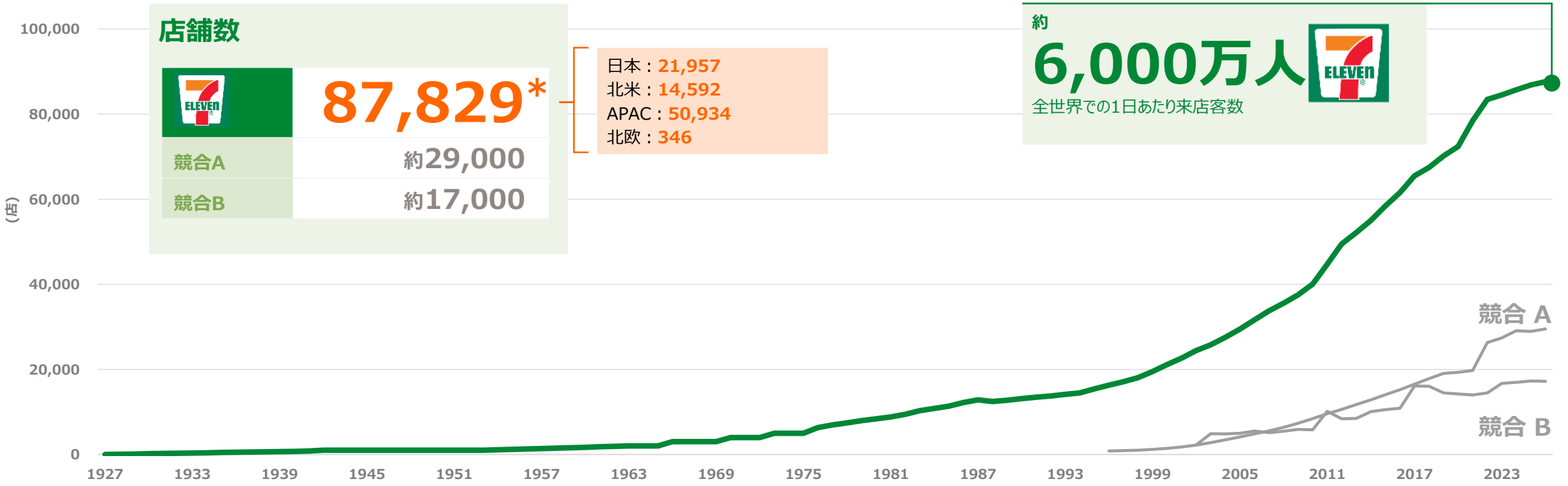
IR Day 2026 Autumn

7-Eleven International LLC

2026年11月6日

Copyright(C) Seven & i Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

グローバル事業の現在地



＊ 2026年8月末時点。ライセンス先店舗を含む

2027年に100周年を迎える7-Elevenブランドは、
世界一のグローバルチェーンに成長

Copyright(C) Seven & i Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

7-Eleven Australia (SEA) の事例

成長戦略の実行

お客様に選ばれる商品提案

- 高品質な食品の開発
- オペレーション、マーチャンダイジング、マーケティングの連携
- 食品サプライチェーンの抜本的な改革
- ガソリン事業の成長と活用



より多くの地域への出店

- ガソリン非併設店舗の収益性確保
- 特殊立地への出店
- 食品重視型フォーマットへの改装



卓越した顧客体験

- フードデスティネーションとしての認知向上
- デリバリー・ロイヤルティアプリ、リテールメディア



スマートなオペレーション

- NCCによる「売る意志」の醸成
- 食品重視型フォーマットへの改装
- AI活用による生産性向上
- 商品開発力の強化



いきいきと活躍する人財

- 食を軸としたケイパビリティと企業文化の醸成
- 全社オペレーティングモデルの進化



5つの成長の柱への投資を通じ、2027年度の売上インパクトを最大化

Copyright(C) Seven & i Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

7-Eleven Australia (SEA) の事例

お客様に選ばれる商品提案

店内焼成ピザの品揃え拡充・強化

- 改装店舗にキッチンとスピードオーブンを導入し、店内焼成ピザの販売を開始
- 2026年6月より店内焼成ピザの販促を開始





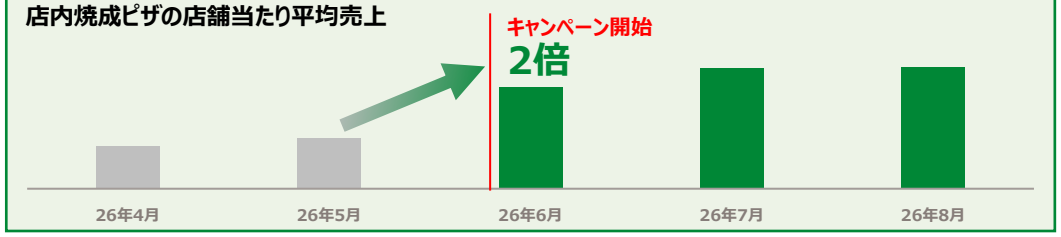




ホットケースの導入

価値と価格の両立

店内焼成ピザの店舗当たり平均売上



連携マーケティングによる顧客価値の向上



品質



陳列



認知

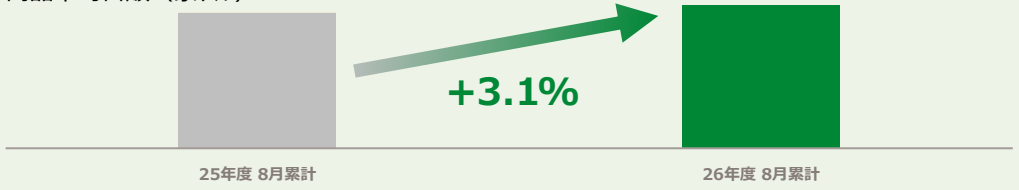


トレーニング



平均日販の伸長

商品平均日販（豪ドル）



品揃えと品質の向上、および連携マーケティングによる「売る力（Will to sell）」の強化

Copyright(C) Seven & i Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

7-Eleven Australia (SEA) の事例

店舗フォーマットの進化

店舗改装と新フォーマットの計画

売場面積確保に向けたマクロスペースの最適化

1,600mm 継足し什器



ウィング棚



陳列什器の改装

改装前



改装後



食品販売を強化する設備の導入

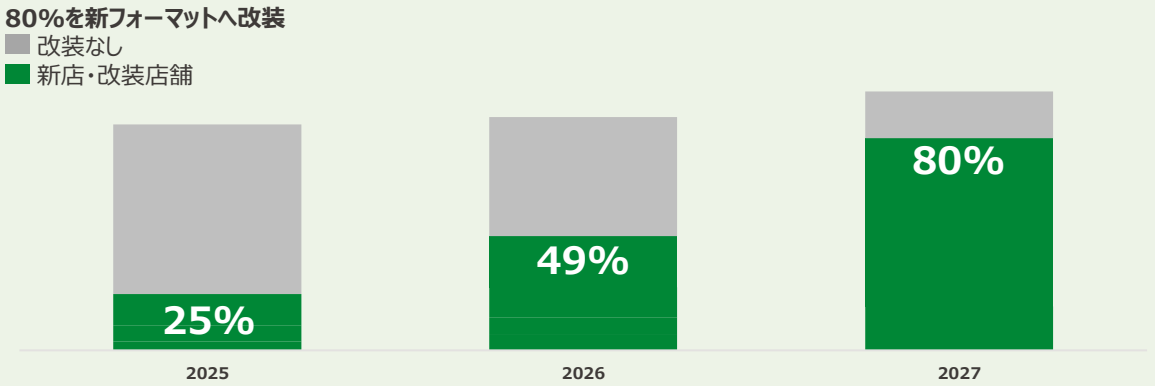
キッチン



ホットケース

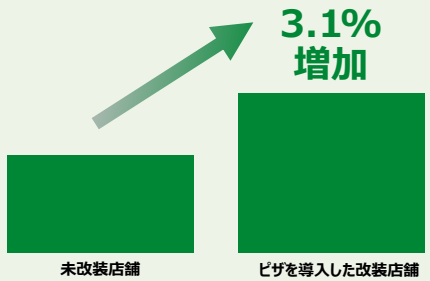


改装店舗の比率



商品平均日販（たばこ除く）

未改装店 vs.
ピザ導入改装店



食品重視の店舗改装により、商品平均日販の伸長を推進

Copyright(C) Seven & i Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

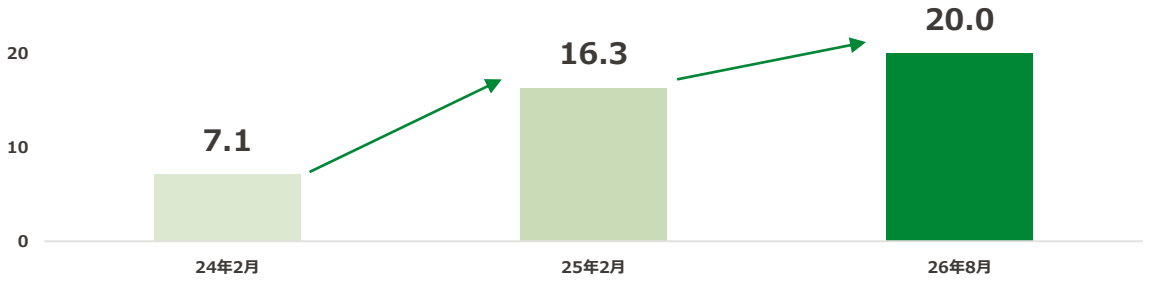
7-Eleven Australia (SEA) の事例

顧客体験（デジタル）

デリバリー売上の拡大

デリバリー（7NOW）

1日1店舗あたりデリバリー件数



店内商品の品揃え拡充や、ピザなどの出来立て商品の拡大により、7NOWも成長











リテールメディア

10月に「Anytime Media@7-Eleven」をローンチ 毎週460万人のお客様にリーチ

店内広告





アプリ広告



デジタルサイネージ



給油機TV

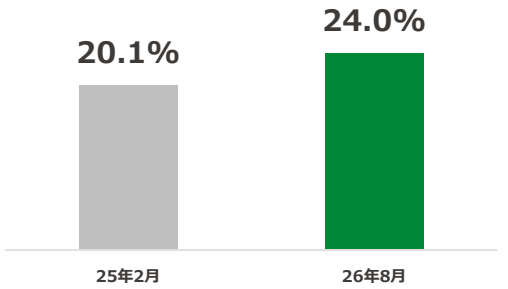


ロイヤルティアプリ

アクティブ会員数（百万人）



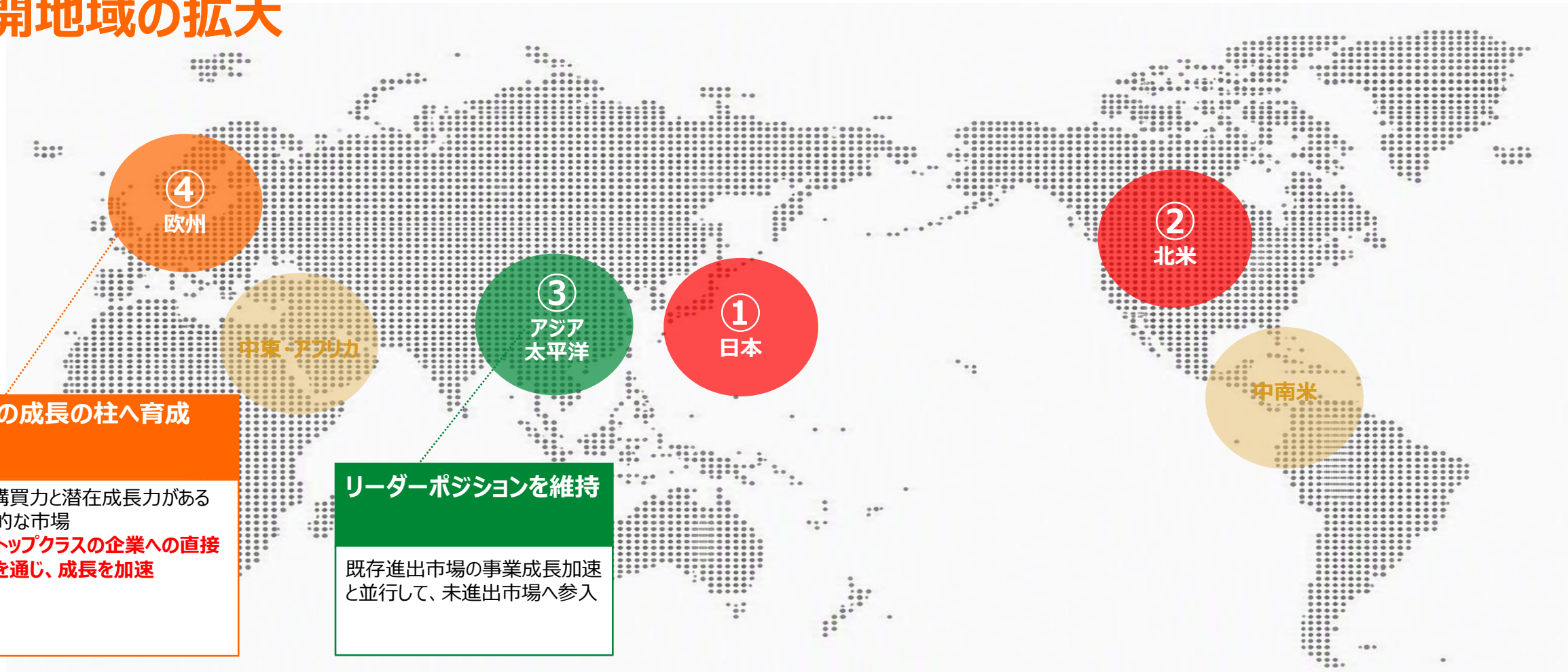
ロイヤルティアプリ スキャン率



デジタルを活用し、一人ひとりに合わせた顧客体験を提供

Copyright(C) Seven & i Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

グローバル事業の成長戦略
展開地域の拡大



第4の成長の柱へ育成

高い購買力と潜在成長力がある魅力的な市場
現地トップクラスの企業への直接投資を通じ、成長を加速

リーダーポジションを維持

既存進出市場の事業成長加速と並行して、未進出市場へ参入

**欧州市場でリターンを重視した投資機会を追求し、
日本・北米・アジア太平洋に次ぐ第4の柱へ育成**

Copyright(C) Seven & i Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

将来に関する記述についてのご注意

本資料に記載されている当社グループの業績見通し、計画、戦略その他将来に関する事項についての記述（以下「将来予測に関する記述」といいます。）は、本資料作成日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成されたものであり、その達成を保証するものではありません。実際の業績等は、既知又は未知の様々なリスク及び不確実性により、これらの将来予測に関する記述とは大きく異なる場合があります。実際の業績等に影響を及ぼす可能性のある要因としては、以下のものが挙げられますが、これらに限定されるものではありません。

•日本、米国その他当社グループが事業を展開する市場における経済情勢及び消費動向の変化 •為替相場及び金利の変動 •小売事業等における競争環境の変化 •店舗網の最適化、バリューチェーンの最適化等の変革プラン・戦略的取り組みが計画どおりに進捗しない可能性 •原材料費、商品仕入価格、物流費及び人件費等のコスト変動 •自然災害、感染症の流行、サイバーインシデント、地政学的リスクその他の事由によるサプライチェーン、店舗運営又は情報システムへの支障 •国内外における関連法令、税制又は会計基準の変更 •その他、金融庁（EDINET）及び東京証券取引所に提出している開示書類並びに当社ウェブサイト（https://www.7andi.com/ir/）に記載の要因

本資料において、当社の代表取締役、取締役、執行役員又は従業員による発言として引用されるコメント（最高経営責任者（CEO）及び最高財務責任者（CFO）のコメントを含みます。）は、いずれも当社を代表して行われたものであり、歴史的事実に関する記述を除き、将来予測に関する記述に該当するものとして、本注意書きに定める前提及びリスク・不確実性の対象となります。本資料記載の将来予測に関する記述は本資料作成日時点のものであり、当社は、法令又は金融商品取引所規則により求められる場合を除き、新たな情報の入手、将来の事象の発生その他の事由によりこれらの記述を更新する義務を負うものではありません。読者の皆様におかれましては、これらの記述に過度に依拠されませんようご留意ください。

Copyright(C) Seven & i Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.